

東大物性研究所 液化室だより

★ 年末・年始にかけてのお願いとお知らせ

まもなく年末・年始の時期となりますが、この期間は液化室職員がいませんので以下の点についてお願いとお知らせをします。

ヘリウムガスの回収

- ① ストレージやクライオスタットと回収配管をつないでおく場合はホースがはずれないよう、ホースバンドや針金等でしっかり固定して下さい。また、ゴム栓もはずれないようにして下さい。
- ② 使用しない回収配管は元バルブを閉めて下さい。
- ③ ストレージを液化室で保管します。保管を希望される方は12月28日（月）午前中までに搬入して下さい。引き渡しは1月5日（火）からとなります。

1月のヘリウム供給は6日（水）から行いますので、ヘリウム申込伝票はできるだけ年内に投函して下さい。

液体窒素の汲み出し

従来通り24時間汲み出せますが、汲み出しには充分注意して下さい。特に液体窒素は溢れ出さないよう、汲出量の設定値は慎重にお願いします。また、窒素ガスも従来通り使用できます。

ヘリウムガスポンペ

ヘリウムガスポンペの貸出は12月28日（月）の午前中までとします。また、1月は5日（火）からとします。

————— 今年を振り返って —————

1992年もあとわずかとなりましたが、今年の出来事で一番大きかったことは昨年と同じように液化機のタービンが破損したことです。今の液化機は1979年に設置されこれまで17500時間稼働し、約107万リットル以上の液体ヘリウムを生産しました。本当によく働きました。

しかし、昨年の液化室だよりでも書きましたが、現液化機はもういつ壊れてもおかしくない状況にあるといえます。物性研の移転問題や将来計画とは完全に切り離して液化機の一刻も早い更新をする必要があります。

本年も液化室だよりをご愛読いただき、ありがとうございました。